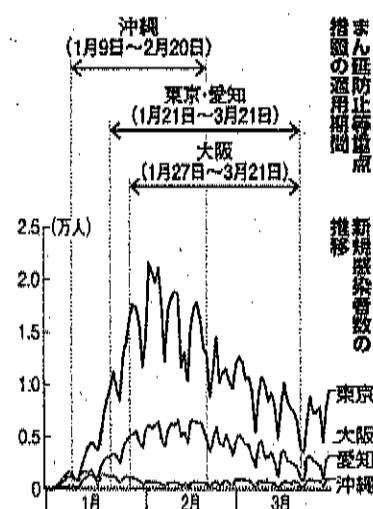


# BA.2置き換わり 急速

4/1 朝日

## 強い感染力 都「再拡大も」愛知「解除早かっただ」



園鏡に訪れた31日、桜の名所、東京・上野公園には朝から多くの人が訪れた。園内通路は密を防ぐため片側通行とされているが、人混みがひどい。久々に外出したという千葉県松戸市の常磐千賀与さん(79)は「この時期を逃さないで来ました」と喜んでいた。「一緒に来た友人はこんな会話を

解除了されても10日、年度末の人流増加とともに国内各地で感染者数が再び増加に転じている。第6波で主流となったオミクロン株の「BA.1」よりも感染力が強いために他の別系統の「BA.2」への置き換わりが急速に進む中、自治体も警戒感のリバウンドへ危機感を募らせる。一方で、多くの人が訪れる名所、東京・上野公園には朝から多くの人が訪れた。園内通路は密を防ぐため片側通行とされているが、人混みがひどい。久々に外出したという千葉県松戸市の常磐千賀与さん(79)は「この時期を逃さないで来ました」と喜んでいた。「一緒に来た友人はこんな会話を



花見禁止  
シートを敷いての花見を禁止するため、桜が満開を迎えた上野公園にはテープが張られていた=31日午前11時27分、東京都台東区、北村玲奈撮影

## まだ6波の途中

新型コロナ対策を厚生労働省に助言する専門家組織は30日の会合で、直近一週間に37都道府県の新規感染者が前週より増加したとして、「リバウンドの兆候がある」と警戒した。脇田隆字座長は、花見や歓迎会の「人が前週の一・〇倍で、減

少傾向から増加に転じた。病床使用率は減少傾向が続いたが、30日は28・6%。

都独自の変異株のPCR検査では、21日までの1週間平均では75629件。9人と前週の約1・3倍だ。都医学総合研究所によると、主要繁華街の夜間の滞留者は重複平局で75629件。週は前週より4・5%の微増だった。ワクチンの3回目接種の接種率も3月26日で52・3%。1カ月前の3月31日時点では24・3%。ピークだった2月中旬の半分以下だ。ワクチンの3回目接種の接種率も3月26日で7・4%から急増し、都は31日、「感染再拡大の危険性が高まっている」との専門家コメントを発表した。

大阪府も危機感を募らせている。大村秀章知事は重複指標を解除した政府の判断を疑問視する範囲を繰り返している。「まだ早い」と思っていたのではないか。政府は京都の解除ありきだった

が、本当にやったのか

人との距離の一・〇倍で、減

少傾向から増加に転じた。

病床使用率は減少傾向が

続いたが、30日は28・6%。

都独自の変異株のPCR検

査では、21日までの1週間

でBA.2の疑い例は検体

や重複指標の適用基準を示す「いらない」を求めた。

それでも感染状況の改善

は見られず、BA.2への置き換わりが急速に進む。

池田は曾根に今後の感染動

向を想定し、緊急事態宣言

や重複指標の適用基準を示す「いらない」を求めた。

それでも感染状況の改善

は見られず、BA.2への置き換わりが急速に進む。

池田は曾根に今後の感染動